

町の発展とともに28年

広報「伊方町」が今月で二百五十号を迎えました。「早やそんなに・まだそのくらい」かの判断は町民の皆さんにお願いして、発行以来町の発展とともに歩んできたことは確かです。

一回一回の積み重ねがこんな数字になりました。そうした意味で一つの節目といえます。町村合併直後の昭和三十年七月二十日付で第一号を発行してから、今月までの二十八年間を駆け足で振り返ってみることにしました。

6ページで20日間

町制施行後に発行を開始

第一号は、昭和三十年七月二十日付で今と同じ大きさの新聞型(タブロイド版)六ページでした。昭和三十年は伊方村と町見村が合併して伊方町が誕生した年です。

初代町長の林満繁氏は発行に寄せての文章の中で「新町の発足以来、町民と町との連絡、意志の疎通また町政の現況などについて、いかにすればよりよく伝達できるかどうかを考究したのであるが、その一つとして広報を発行することになった」と、発行の目的を書いていきます。

このほか、一面には新町の人事と事務分担、昭和三十年度当初予算を紹介しています。一般会計の予算額は、歳入歳出それぞれ一億一千七百万八千円。今年の当初予算額とくらべてみますと、三分の一に足らずです。

以下見出しだけ拾ってみますと、町民税について、蚊やハエの新しい生活活動実施要綱、お米の新しい集荷制度「事前審査申請」に、索道の建設計画、水ヶ浦小五年外田



第1号から28年。あんなこともあったなあ……。

三十年ごろの出来事

第二号から第十号までの主な記事拾ってみますと

【第二号】三十年八月 町見中学校校舎落成近し

【第三号】三十年九月 町青年団協議会長に道上氏 合併して旧伊方村・町見村 青年団が統合し、伊方町青年 団協議会が発足。

【第四号】三十年十月 台風二十号襲来

【第五号】三十年十一月 風速三十二メートルの風が 吹き荒れ、住宅や公共施設に 甚大な被害

【第六号】三十年十一月 町青年団協議会に道上氏 合併して旧伊方村・町見村 青年団が統合し、伊方町青年 団協議会が発足。

【第七号】三十年十二月 上田尚之氏に郡文化功労賞 郡社会教育功労者として中 浦の上田尚之氏が受賞。

【第八号】三十一年二月 第一回郡中學校伊方中 Aチーム優勝

町見中学校前川石中 学校をゴールに六区間、七人の選手で争い、伊方中学校A チームが一時間二十五分三十秒で優勝。

【第九号】三十一年四月

印刷ができるまで

今月のような六ページの広報を発行するまでには約二十日間かかります。編集に十日、印刷に十日間が目安です。始めに、その月の行事計画を調べます。次にページ建て、どんな行事をどこへ掲載するかなど、おおよその配置を決めます。こうした準備作業に二日間。

配置が決まると、行事に合わせた取材に走り回ります。カメラと手帳を片手に……。取材が終わると原稿用紙に行事内容

6ページで20日間

容をまとめます。この作業が編集の主なもので、約一週間かかります。

最後に割付け。文章や写真をつの面に配置するわけです。これに一日か二日かかり合計十日あまりになります。

これでやっと印刷所へ回します。印刷所で文字校正をして五、六日目に最初の校正。文字の打ち間違いや全体の配置などを見ます。一日おいて二度目の校正。二日後に配達されて来るわけです。

広報「伊方町」の歩み

- ▽昭和三十年七月二十日付で発行。印刷所は保内町の南子民報社。近隣町村に先がけて、町出身の町外居住者にも毎月発送を始める。(希望者)
- ▽昭和四十三年五月、第九十五号あたりから一面トップに写真を配置好評を受ける。
- ▽第百号(昭和四十三年十一月一日付)で発行。四P
- ▽第三号(昭和五十三年十月十日付)で発行。二P
- ▽昭和五十七年七月、第二百三十九号から印刷社を八幡浜市の豊田社に変更。印刷方法をオフセット印刷にし、紙面を増やす。
- ▽昭和五十八年三月、第二四七号から文字の大きさを二級上げる。十四級偏平活字、一行十三文字にして見やすくなる。
- ▽第百五十号(昭和五十八年六月二十日付)で発行。六P
- ▽昭和三十五年九月、第四十六号から印刷社を八幡浜市の尾上印刷所に変更。

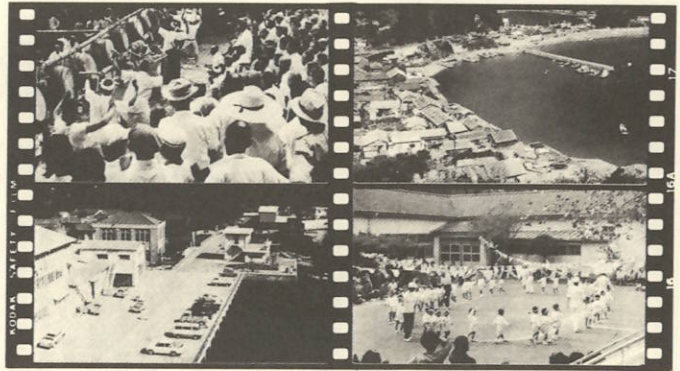
数々の実績

- ◆四十二年 広報紙入選
- ◆四十四年 広報紙特選
- ◆四十五年 広報紙入選
- ◆一枚写真自由の部入選
- ◆四十六年
- ◆四十八年 広報紙佳作
- ◆四十九年 一枚写真自由の部特選
- ◆五十年 一枚写真自由の部入選
- ◆五十二年 広報紙佳作
- ◆五十二年 一枚写真自由の部特選
- ◆五十三年
- ◆五十四年 一枚写真自由の部佳作
- ◆五十四年 展示物特選
- ◆五十六年 組写真の部入選
- ◆一枚写真自由の部特選
- ◆五十七年 組写真の部特選

集しなはら編

広報担当者のことを「広報マン」と呼んでいます。

本町の広報マンは現在五代目。過去編集を担当された先輩広報マンのかたがた三人に、当時のエピソードや思い出をまとめていただきました。



懐かしい写真。右上、田之浦港。右下、伊方保育所の運動会。左上、大干ばつで雨ごい。左下、旧庁舎と撲果場。

少なくなつた新聞型

まれ！町名そのままの題字

県内をはじめ他市町村の傾向を見ますと、きれいなカラー印刷や奇抜なデザインなど、視覚で訴える広報紙が多くなりました。

こうした時代の流れからくらべますと、残念ながら広報「伊方町」は二歩も三歩も遅れているといえるを得ません。

最近までは、ほとんどの広報紙が本町のような新聞型(タブロイド版)でした。昨年、県が調べた広報状況調査によりますと、県内七十市町村のうちでも新聞型は二十市町村、今ではB五版、A四版などの雑誌型が主流です。紙質も

光沢のあるアート紙や上質紙が多くなり、中質紙は少なくなりました。

また、広報「伊方町」と町名を漢字書きて、そのまま表題に使っているところは全国でもまれです。広報「いなか」などの平仮名書きがほとんどです。

先輩広報でも同じ悩みを持たれていたのではないかと思います。担当になつて早や四年、紙面を増やし、曲がりなりにも軌道に乗りかけた今、伝統あるスタイルをもう少し続け、内容充実を努めたいと考えています。

読ませる記事

本町はこれから

紙面形式とともに紙面内容も変わりました。従来のお知らせ中心から、行政上の問題などを取り上げた読ませる記事が多くなりました。これは、町づくりの方針や見解を事前に明らかにして問いかける「問題提起型」、住民の顔や意見をたくさん取り上げた「住民参加型」などと呼ばれています。

こうした点から見ても広報「伊方町」はまだこれからの

です。広報編集の指導的な立場にある人たちは、広報紙はその町の顔である。内容を見るための課題、町づくりに取り組む姿勢、行政水準や住民意識などが手に取るようにわかる」と言います。

読まれているか

気がかり

編集を担当するうえで一番気になること、読まれているか、という事です。写真も多く使ったり、身近な人を紹介したりするののもこのためです。行政と町民とを結び「かか橋」となれるよう頑張ります。ご愛読ください。

ご意見・ご感想を

二百五十号にあたり、広報の歩みと現状をまとめてみました。「新聞型は古くさい」「こすればあか抜けした紙面づくりが、など、皆さんのご意見やご感想をお聞かせください。広報の編集は、役場の機構改革により六月一日から総務課になりました。総務課広報係までお願いいたします。

広報紙に望むこと

わかりやすく

櫻尾 寛 (田之浦)



毎月楽しみにしている人が少なくない。日ごろ話題の少ない年寄りにとって、広報はいろいろなことを定期的に知らせてくれる。町政のことや町内の出来ごとなど、大変ありがたいことだ。

ただ、年寄りが出るのが少ないのが残念である。以前に趣味を紹介する欄があった。「あの人があんなことを」「わしも教えてもらおうか」とよ話し話題になつてきた。近所の人や知人が出ていると特に関心がある。

二百五十号を機会に「一つお願いしたいことがある。ずっと以前にももらった保存用とよじるものがいっぱいになった。新しいものを作っていただけとありがたい。とよじるものがなく、(つ)捨てることになり、是非ともお願いしたい。

これからの、楽しい話題や町づくりの方針などを、年寄りにもわかりやすく紹介してほしいと願っています。町老人クラブ連合会長・明治四十二年十一月九日生まれ、七十四歳。

俳句・投稿欄を

神野 房子 (伊方越)



読者の手紙の多い年代が、わたしたち婦人層ではないかと思えます。それだけに、主婦が日々の生活の中で役立つような記事をお願いしたい。読まれることでないで、よいか。人の名前や写真があると思ふ。だれだれさんが出ていた。わたしも写真に写つて

いた」と、近所の人や会合での話のタネになっています。わたし自身は「故郷の思い出」や「人」の欄を必ず見ます。また、役員になつたせいもありですが、グループ活動なんかが出ていると注目して見えています。

スベースがあれば、短歌や俳句・投稿欄などのだれでも気軽に参加できるような企画があつてもいいのではないかと思います。

今日面でも恵まれます。いよいよ、たいせつにする心を忘れず、地域に根ざした地道な活動をしていきたいと考えています。婦人会の活動にもご理解とご協力をお願いいたします。町連合婦人会長・昭和五十二年二月二日生まれ、五十三歳。

テレビ広報も

兵頭 靖 (伊方越)



開の内容なども出してほしい。また、広報紙や広報無線放送から一歩進んだ「テレビ広報」なんかもできたら便利と思ふ。家において、テレビのチャンネルを合わせれば町からのいろいろな情報が画面を通じて見たり、聞いたりしたら、より充実した広報体制が確立できるのではないだろうか。

青年団でも今年、青年の意識調査を計画。若者が何を考え、どんなことを思っているかを調査してみたい。できたら、広報紙で紹介してほしいと思つてゐる。

それにして、わたしの生まれる前から発行しているとき聞きた。これからは身近な話題を提供してほしい。町青年団協議会長・昭和三十三年七月七日生まれ、二十四歳。

榎田 佳明

(総務課長)

以前から広報の誤字・脱字などは興味をもつていた。だが、さて本番になると「とにかくと先輩の話。不安な気持ちで毎日書き続けた。さてタイトルは、活字の大きさは、配置は、どうにか出来上がったときの喜び、今でも思い出す。遠い昔のことですが、人の批判など全く覚えていない。第八十六号、二百六十号まで担当

岡元 幸雄

(社会教育課長)

昔ばなしのうら、悪き鬼とも見事に退治した「桃太郎」の話は有名です。この話の中で大活躍したのが、サル・イヌ・キジの三匹トリスです。サルの企画力、イヌの行動力、キジの情動力、この三匹のもつ特性の調和があつたからこそ成功したのではないのでしょうか。これと同じように企画、行動、情報、これからの広報紙づくりに欠かすことのできない三要素ではないかと思ひます。(思つがままに)

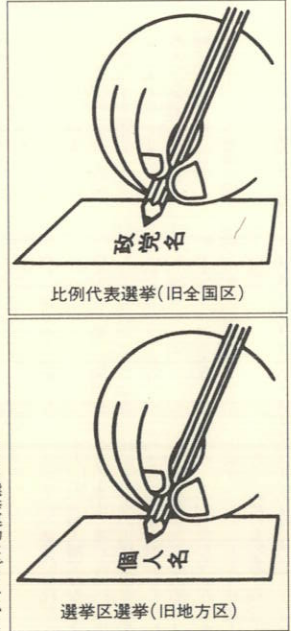
脇田 道

(須 賀)

三十六年四月の異動で総務課勤務の辞意をいただく。あれから二十二年の歳月がたった。課内の仕事はうすうす知つてはいたが、さて自分の仕事は「あんたは主消防と消防報をやってよ」と話、消防はいちおうやせると自分なりに思つ、さて広報、これは大変なこと、全くの未知の仕事。広報担当の先輩が「なんでもかまうかい、とにかく作ってみることよ、よその広報を参考にしたらええわい」とのこと。

選挙制度が変わりました

6月26日(日) 参議院議員選挙の投票日



比例代表は政党 選挙区は個人名を

六月二十六日(日)は参議院議員選挙の投票日です。必ず投票しましょう

こんどの選挙から制度が一部変わります。主な改正点は全国区制が、比例代表制になります。比例代表選挙では、投票用紙に候補者個人の氏名を書くのではなく、政党名を書いてください。地方区については選挙区選出議員選挙と名称が変わります。投票方法は今までどおりです。候補者の氏名を書いてください。政党名と候補者名を書くのとおりの方法になりますので、投票の際には間違わないようお願いします。

比例代表選挙

今までの全国区制が改正され、比例代表制が導入されることになりました。比例代表制は政党(政治団体)を選挙区ということになり、候補者個人名を書いた場合は無効です。

選挙運動

選挙運動は公示の日から投票日の前日までの間で行うことができます。今回の場合は六月三日から二十五日までの二十三日間です。期間中の選挙運動や政治活動は、すべて政党が行います。比例代表選挙では個人

湊浦と小中浦の皆さん 投票場所が町民会館に

第一投票区(湊浦一、二、小中浦)の有権者の皆さん、こんどの選挙から投票所が変わります。このほかの投票区の投票場所は今までどおりです。

当選者の決定

当選人数は、各政党の得票数に比例して配分されます。

今回投票できる人

今回の参議院議員選挙で投票できるのは、本町の永久選挙人名簿に登録されているかたは、満二十歳以上で、転入届をした日から引き続き三ヶ月以上本町に住所を有しているかたです。転入していても届け出が遅れたりすると登録されないことがあります。

入場券は二十日ごろ

投票できるかたには、部落区長さんを通じて入場券を配布いたします。配布は今年二十日ごろの予定です。入場券は対象区域、それぞれの有権者数は左表のとおりです。この有権者数は投票日当日の有権者数とは多少異なります。

投票区と有権者数				
昭和58年6月1日現在				
投票区	投票所	対象区域	有権者数	
第1投票区	伊方町民会館	湊浦一、湊浦二、小中浦	1,033人	
第2投票区	仁田之浜公民館	仁田之浜	382人	
第3投票区	水ヶ浦小学校	大浜、中之浜	745人	
第4投票区	河内公民館	河内	355人	
第5投票区	有寿来小学校	伊方亀、龜浦	243人	
第6投票区	川永田公民館	中浦、川永田一、川永田二	938人	
第7投票区	豊之浦集会所	豊之浦	614人	
第8投票区	町見公民館	奥、向、畑	666人	
第9投票区	九町小学校	須賀、久保、西	513人	
第10投票区	町見中学校	二見	122人	
第11投票区	二見小学校	加周、田之浦、古屋敷	468人	
第12投票区	大成集会所	大成	127人	
第13投票区	鳥津公民館	鳥津	118人	
計			6,324人	

即日開票

参議院議員選挙の開票は、投票日の当日町民会館三階研修室で行います。開票時間は午後八時からの予定です。参観を希望されまされたは、事前に早目においでください。

有権者数

六月一日現在、本町の永久選挙人名簿に登録されている有権者数は、男子が三万二千八百六十八人、女子が三万九千八百八十八人で合計六万二千五百五十六人です。町内十三カ所の投票場所と対象区域、それぞれの有権者数は左表のとおりです。この有権者数は投票日当日の有権者数とは多少異なります。

民話と伝説

文/宇和旧記
作/岡村豊
原補挿/宇都宮利久(前伊方小教頭)

一の宮の蛇

川永田

昔の話です。一の宮へ、ずうと向うの沖のとなから、毎年二月の末から三月の始めになると海を渡って来る蛇がおりて来るといいます。その蛇は、必ず波打ちぎわに、を巻いて、



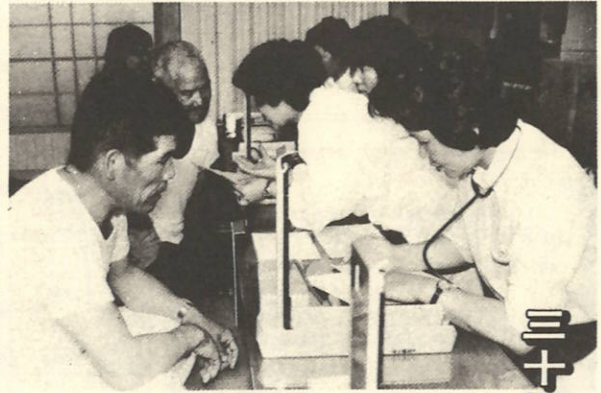
少し休んでから高山へあがりうたと、話です。村の人の話だけじゃあ、人ならんと思うときに、去る年(うま)の年に上方からやって来た旅人が、伊方の川長田浦から宇和島へ出帆する船があるので、そ

昔、越前の国、今の福井県の東部、麻生津に三神の安角が二男で、大徳神師といふ人がいました。長らく修練を積み、難行・精進も日を重ねてますます信心を深めたので、

の船を見ようと思いはたに、出たそで、その船が二、三町も押し出したときに、だれぞん「およい、あの蛇が海を渡って来よぞ。みんなはよ見よや、今年はいつもの年より早まはねえか」といったので、近くにいた人たちが、それはどけな(ことな)と聞き返したら、次のように話したい。すうい。

和尚さんがいふのは、「これは、仏や菩薩が衆生済度のためにいろいろに身を變化してこの世に現れたもので、全く蛇の本質じゃない」といふのは、また、いろいろに使つたら、十一面観音自在尊がお慈悲の玉体を表しなはつて妙相眼を大きくあけ、明るい光に身が輝いておられます。また和尚さんは、悲喜を胸に持ち、感激の涙をほほに流しながら地に頭をつけるように深くと礼拝をなして「願わくば、仏や菩薩でなつて姿を現し、あわれみを施して一切の衆生をお助けください」といふのは、

部落のお年寄りたちが、毎朝お堂に集まって線香をあげてお祈りしよなはるが、一人も自分の身を安ずる人はいません。畑の作物がようでできるよに、子や孫が患わんように、息子や嫁が元気に働きますよに、ついでついででも心配ごとを切れますや。般若心経を唱えましんや。心が安らぎますよ。



三十五人が健康をチエック

仁田之浜を皮切りに巡回

聞き取りは細かい健康状態のやり取りが。

五月三十日、仁田之浜公民館で町と八幡浜保健所の合同による一般健康診査が行われました。

一般健康診査とは、今年二月からスタートした老人保健法に基づく健康診査事業の一つ。町では以前から循環器検査として毎年行っていたものです。

診査は二十歳以上のかたを対象に実施。男女合わせて三十六人のかたが日ごろの健康状態をチエックしました。まず受付から始まり、問診・身長と体重測定・尿検査・血液検査などの順で行われました。

検査は二十歳以上のかたを対象に実施。男女合わせて三十六人のかたが日ごろの健康状態をチエックしました。まず受付から始まり、問診・身長と体重測定・尿検査・血液検査などの順で行われました。

一般健康診査が終了と医師の診察を受けます。医師の診察で指示のあった人は眼底及び心電図検査を受け、その結果はその場で再び医師の確認を受けました。

このあと、保健婦や栄養士による生活指導と続き、検査結果はそれぞれの健康手帳に記入されました。

町では、この日の仁田之浜公民館を皮切りに、一年がかりで各部落を巡回して健康診査を実施することにしています。七月には大浜と中之浜を予定しています。後日、日程表や検査内容などをお知らせいたしますので、是非受診してください。悪いところがないと思っても、受けておけばなお安心です。また、その場で結果が出ない検査項目については、八幡浜保健所から後日保健センターへ報告があるようになっています。保健センターでは、町で保管しています町民全員の健康管理台帳に記載するとともに、直接受診者のかたにも通知することになっています。



医師の指示を受け心電図検査も。

町とのパイプ役

新区長さん決まる

部落と町とのパイプ役としてお世話いただき、昭和五十八年度の区長さんが決まりました。次の二十五人のかたです。一年間ご協力をお願いします。

たします。

さらに頂上から町を展望し、その立派な姿をほうふりに驚かす。いまだに、故郷から本籍を

移さぬ老夫婦にとり、大きな喜びであり、さらにいっそうの発展を祈った。

故郷の思い出

故郷 福田直吉(伊方町長)

昭和四十四年三月、四十年間勤めた教育界を退き、熟慮の末、五人の子供の住む東京近郊に居を定めてから、十四年、大都會の雑踏の中にあっても故郷は懐かし忘れることができない。

配給のふるせ芋を背負って

文字おりの悪童のわたしが高専科一年のとき、山内惣八先生が「徳野君、君はまるで種小僧だな……」と、言われたことが忘れられない。そのわたしがどこで狂ったか師範学校を出て教師になった。年度末になると「見校だけは転任にならないよ」

と校長に頼んだものだ。しかし、敗戦はこの決意を変えざるを得なくなった。無一物の状態で台湾から引き揚げて来た、わたしを迎えてくれるところは故郷のほかどこもない。道十(古屋敷)の家に落ち着き、将来の生活をどう考えたいとき、母校の石崎校長が来られ「二人増員になった。いっしょにやろう」とすめられ、昔のことは時効と勝手に決めて母校で再出された。



徳野 正志(古屋敷出身)

現住所=埼玉県川口市東本郷328-4



徳野さんの出身地古屋敷。右側が道十、手前が亀ヶ池。

- (大 浜) 木戸俊憲
- (中之浜) 菊池仁志
- (仁田之浜) 藤井静夫
- (河 内) 松田初秋
- (湊 浦二) 佐竹英夫
- (小中浦) 村田和助
- (伊方越) 神野照雄
- (亀 浦) 窪田亀春
- (中 浦) 西野長寿
- (川永田二) 篠沢英春
- (豊之浦) 藤原勇美
- (奥) 中尾幸雄
- (向) 岩見喜多一
- (畑村正久仁)
- (谷村長治)
- (川 保) 松田光一
- (根来駒蔵)
- (山本睦夫)
- (井上昭英)
- (小島 勲)
- (藤岡藤春)
- (岩井富繁)

がんの危険信号8カ条

- 日本対がん協会制定—
- がんは無症状のうちに発生えます。特に胃、子宮、乳房、肺などは年一回検査を受けて安心しましょう。次の症状があったら、直ちに専門医に診てもらいましょう。
- 胃……胃の具合が悪く、食欲がなく、好みが変わったりしないか。
 - 子宮……おりものや、不正出血はないか。
 - 乳房……乳房の中にシコリはないか。
 - 食道……飲み込むときに、つかえることはないか。
 - 大腸・直腸……便に血や粘液がまじったりしないか。
 - 肺……痰が続いたり、痰に血がまじったりしないか。
 - 喉頭……声がかすれたりしないか。
 - 舌・皮膚……治りにくい潰瘍はないか。
 - 腎臓・膀胱・前立腺……尿の出が悪かったり、血がまじったりしないか。

がん検診

四十歳をすぎたら「がん年齢」。厚生省の調査では、昭和五十六年からがんにによる死亡者が脳血管疾患を抜いて第一死亡原因となりました。死亡原因全体の二〇％を占め、四十歳から六十歳代に多く見られます。

中でも女性に見られるがんの特徴は、子宮がんと乳がんです。女性のがんの二割も占めています。また特に近年、こうした女性特有のがんが増加傾向にあります。

がんは、早期のうちに見れば治る率は高くあります。症状として

▽場所 町保健センター 時まで

▽時間 午後一時から二時

▽実施日 六月三十日(木)

▽子宮がん・乳がん検診 守ってください。

▽子宮がん・乳がん検診 守ってください。

健康の窓

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。

子宮がんではおりものや出血・乳がんでは、しこり・乳房の変化などといわれています。ところが、がんのほとんどが初期のうちには、まったくといってよいほど症状がないというのが特徴なのです。

それでは、どのようにして初期のうちにかんを発見したらよいのでしょうか……。その一つとして実施しているのが集団検診です。

町で毎年行っている集団検診で一人ないし二人、初期のがんのかたが発見されています。今日は七日から胃の検診、十三日から婦人検診を実施中です。婦人検診では、今年はずいぶんがんにによる死亡者が脳血管疾患を抜いて第一死亡原因となりました。死亡原因全体の二〇％を占め、四十歳から六十歳代に多く見られます。

中でも女性に見られるがんの特徴は、子宮がんと乳がんです。女性のがんの二割も占めています。また特に近年、こうした女性特有のがんが増加傾向にあります。

がんは、早期のうちに見れば治る率は高くあります。症状として

歳時記

てるてる坊主

「てるてる坊主てる坊主、あした天気にしておくれ……」

シトシと雨の降る空を見るにつけ、つい口ずさみたくなるのがこの歌です。

晴天を祈り、紙で作ったてるてる坊主を軒下やナンテンの木につるし、願いがかなえられると目を描いてやったり、酒をかけて川に流すのが一般的な風習。もとは中国から渡ってきたようです。日本では「佛語新選」(1773年)に「てるてる法師」という言葉がみられるので、それ以前からこの風習があったものと思われま

てるてる坊主で思い出すのが天気予報——最近では気象衛星を使って地球的な規模で気象観測が行われ、雨の降る確率もパーセンテージで発表されるなど、天気予報もずいぶん科学的になりました。それでも、梅雨時や遠足シーズンには子供が作ったらしい、てるてる坊主を軒下などに見かけることがあります。思いを込めて、てるてる坊主を作っている子供の姿が目につくようです。

ところで、お天気と言えば、6月1日は気象記念日。今年なんと108回目。明治8年6月1日、旧内務省地理寮構内で気象業務が開始されました。

「この記念日を機会に、国民の皆さんが、もっと気象に関心を持ってくださるといいと思います」とは気象庁広報室の話。

海水浴や登山・釣りなどのレジャー・シーズンは目の前です。気象の変化を甘くみて、遭難に遭うことのないよう、気象への関心と、正しい知識を持ちたいものです。



さわやか君



町内で年間 三千四百五十八万円余りの児童手当が支給されています。今年はこのうち、児童手当または児童手当の特例給付を受けているかたが「現況届」を提出する時期です。該当のかたにはすでに届出用紙を配布してありますので、六月三十日までに提出してください。

この現況届の提出がないと、前年の収入が一定の額に満たないときは、特例給付が受けられません。今年七月一日から八月三十一日まで、児童手当の特例給付を受ける人は、期限までに必ず提出してください。

所得制限により児童手当を受けられなかったかた(厚生年金などに加入している人) 第一次試験：七月三十一日 第二次試験：十月月上旬

警察官募集 県人奉養会では、昭和五十九年四月採用の愛媛県警察官(大卒)採用試験を行います。

町内の交通事故 6月1日現在 発生件数 23件(5月...4件) 負傷者数 3人(5月...0人)

児童手当の「現況届」

六月三十日までに福祉課へ

町内で年間 三千四百五十八万円余りの児童手当が支給されています。今年はこのうち、児童手当または児童手当の特例給付を受けているかたが「現況届」を提出する時期です。該当のかたにはすでに届出用紙を配布してありますので、六月三十日までに提出してください。

この現況届の提出がないと、前年の収入が一定の額に満たないときは、特例給付が受けられません。今年七月一日から八月三十一日まで、児童手当の特例給付を受ける人は、期限までに必ず提出してください。

町内の交通事故 6月1日現在 発生件数 23件(5月...4件) 負傷者数 3人(5月...0人)

お礼 京都市南区唐橋花園町六一にお住いの安部善さん(亀浦出身)から一万円、三重県桑名市大田山七丁目七七〇にお住いの大沢教男さん(奥出身)から一万円、それぞれ広報編集費用にご寄付いただきました。

公証役場 移転のお知らせ 八幡浜公証役場が七月十八日から左記に移転します。

お礼 京都市南区唐橋花園町六一にお住いの安部善さん(亀浦出身)から一万円、三重県桑名市大田山七丁目七七〇にお住いの大沢教男さん(奥出身)から一万円、それぞれ広報編集費用にご寄付いただきました。

町内の交通事故 6月1日現在 発生件数 23件(5月...4件) 負傷者数 3人(5月...0人)

昭和58年5月1日現在 人口 8,745人 (男4,230人(-11人) (-11人) 女4,515人(±0人)) 世帯数 2,617戸 (-3戸)

えんむすび 昭和58年4月1日 4月30日

こちら編集室 広報「伊方町」がうぶ雨をきて二十八年、今月で二百五十号を迎えました。今月は二面と三面でその足跡をたどってみました。

お誕生おめでとう よい子に 育ってください 昭和58年4月1日 4月30日

おくりやみ 昭和58年4月1日 4月30日